

6・3高松大集会へ!

2018年5月20日
No.510

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長)書記局通信

沖縄大自治会選挙の中間報告!

2018年度沖大学生自治会執行部選挙が始まっています。今回の執行部選挙には、赤嶺知晃委員長候補(法経4年)が立候補しており、投票は17日(木)~22日(火)まで行われます。5月19日(土)の段階ですでに138票が集まり、昨年の総得票数を上回っています。これまでにない勢いと深さで学生と結びきながら選挙が行われていることを感じます。

この学生との結びつきを生み出しているのは、あかみね委員長候補のスローガンにあります。今回のスローガンは「講演会不許可許せない! 学生の貧困を変える大学へ!」「アンケート無視するな! 学生の声で大学変えよう!」「戦争と貧困は一体の問題! 沖大から声を上げよう!」の三つです。このスローガンは、昨年からの1年の闘いを沖大生とともに総括し、討論する中で練り上げられたものです。

また、嬉しいことに選挙初日からある沖大生が投票を呼びかけるアピールを書いています。「私は沖大学生自治会を支持します。沖縄大学には沖大学生自治会のような大学側に対峙する勢力が必要なのです。…この大学が『私たちの大学』であり続けるためにも投票に参加してみてもいいですか?」。

こうした訴えもあり、クラス投票や昼休みの演説でも学生から拍手が起こり、どんどん投票してくれます。中には、投票するか悩んでいる友達に「私は信任に入れたよ」と投票を勧める女子大生もいました。

沖大生の信頼をかちとりながら選挙が行われる中、



沖大当局は、この選挙に一切手出しはできていません。しかし、18日に本性をむき出しにして襲いかかる出来事がありました。

18日の昼休みに、キャンパスを歩いていた沖大・仲地博学長に赤嶺君が話しかけました。「沖大で『こどもの貧困』の講演会の講演会ができないことについてどう思いますか？」—この問いに仲地学長は「その件についてはノーコメント」と言って、赤嶺君に目も合わせず学長室に逃げ帰りました。最後は、学長室をノックし「アンケートを見てほしい、お話できませんか」と対話を求める赤嶺君を、職員を呼んで追い出しました(オモテ面写真参照)。アンケートを無視するばかりか、対話を求める学生を排除する。これが「学生の声を大事にする大学」のやることなのか！何より「その件についてはノーコメント」ということは、「こどもの貧困」講演会が学内で不許可になったことを知りながら、仲地学長は黙認しているということです。絶対に許せません！

この沖大・仲地学長体制の実態を明らかにする中で、クラスでの投票も増えていっています。選挙中でありながらギリギリと沖大当局を追いつめています。最後まで選挙戦を闘い抜き、本格的な学生の反撃を組織できる自治会執行部をうち立てていきます！ (F)

【京都大での立て看板攻防】

京都大学の立て看板規制をめぐる攻防が大注目を浴びています。5月1日の立て看板規制強行を阻止した闘いを契機に、創意工夫溢れる京大生の取り組みに、全国から熱い連帯が寄せられています。学生全体も勢いづき、むしろ規制後に立て看板は増えたぐらいです。

このような高揚に対し、5月13日早朝、京大当局はすべての立て看板の一斉撤去を強行しました。しかしただちに数枚の立て看板が出され、14日深夜には、当局が回収した立て看板を保管している場所(通称「タテカン墓場」)に30人ほどの学生有志が結集。立て看板の奪還と数十枚の再設置が行なわれました。



追いつめられた当局は、14日深夜には職員に警備体制をとらせ、タテカン墓場の「フェンスが破損した」ことを口実に警察権力を学内に導入し、弾圧してきました。そして16日には被害届を提出したのです。断じて許せません。そして17日早朝、京大当局は再び立て看板の一斉撤去を強行しました。マスコミも大注目の連日の攻防を経て、闘いは新しい局面に入っています。

学生側の士気は高く、闘いはむしろ盛り上がり、広がっています。京大で守られてきた数ある「自由」の一つにすぎなかったタテカンは、この過程で一挙に大学自治をめぐる攻防の最大焦点となりました。立て看板規制に反対する新しい団体や運動も出ており、キャンパスは活性化しています。

「大学改革」の中での管理教育に怒る、多くの学生が続々と決起しています。京大学生メディア『360°』で行った世論調査では、京大生・京都市民を中心に80%以上の立て看板への支持があり、看板製作費用をカンパしてくれる周辺住民もいます。

山極壽一総長の「リベラル」の仮面がはがれる一方、学生の自己解放的な共同性の復権が始まり、全国に広がる突破口となりつつあります。繰り返されてきた自治破壊と自分たちの存在への無力感…、そのすべてがひっくり返る闘いにしていきます！ますます多くの注目と連帯をお願いします！ (京大・A)

無実で獄中43年 星野文昭さん解放

全国集会

■日時: 2018 6月3日(日)
●12時開場 ●12時30分開会

■会場: サンポートホール高松 大ホール (〒760-0018 高松市サンポート1-1 TEL.087-605-6000)

■講演: 平良 修氏 「沖縄と星野文昭」

■発言: ★家族の訴え ★弁護団の報告 他

■終了後、高松市内をパレード

主催/星野さんをとび戻そう! 全国再設置連絡会 〒105-0004 東京都港区赤坂2-15-15 石ビル34階
Tel.03-3591-4294 Fax.03-3591-4276 E-mail:gen@star.aifty.jp URL:https://fudouji.com/one-tame-gai
注:「沖縄と星野文昭」の出版は、星野さん本人の許可を得て行なわれます。そのほか星野さん本人の許可を得ず、複製・転載はできません。